

公益社団法人出水郡医師会
令和 6 年度 第 8 回定例理事会議事録

開催日時：令和 6 年 11 月 12 日（火）19:30～20:30

開催場所：出水郡医師会会議室

理事現在数及び定足数：現在数 11 名、定足数 11 名

出席者：理事 10 名

〔本人出席〕 來仙隆洋、黒木康文、中村直英、朝倉孝弘、永松省三、新富義侯、
吉井治美、内匠拓朗、山本正昭、原 善根

〔監事出席〕 今村 章

〔事務部〕 尾上博美、新藏光明

議 事：

〈報告事項〉

1. 会報編集委員会(10/1)
2. 第 3 回出水市教育支援委員会(10/11)
3. 令和 6 年度北薩地域産業保健センター運営協議会(10/23)
4. 第 45 回産業保健活動推進全国会議(10/24)
5. 郡医医師会長連絡協議会(10/24)
6. 地域医療構想対策委員会(10/24)
7. 准看護学校
8. 附属阿久根看護学校
9. 広域医療センター
10. 第二病院
11. 各支部報告
12. 県理事報告
13. その他

〈承認事項〉

1. 共催・後援依頼について
2. 阿久根市防災会議委員の推薦について
3. その他

〈協議事項〉

1. 障害支援区分認定審査会委員の推薦について
2. その他

添付資料

資料 1 広域医療センター運営状況報告

資料 2 第二病院理事会報告

《報告事項》

1. 会報編集委員会

永 松 理 事

令和 6 年 10 月 1 日（火）医師会会議室で開催された。

秋の校正及び新年号の編集方針について協議。新年号の巻頭言は、例年通り來仙会長に
お願いすることとなった。

2. 第3回出水市教育支援委員会

永 松 理 事

令和6年10月11日（金）出水市役所会議室で開催された。

日 程

- 1) 開会のあいさつ
- 2) 本日の会の流れについての確認
- 3) 審議対象者の審議
2グループに分かれて審議
全体審議
- 4) 今後の教育支援の流れについて
- 5) 閉会のあいさつ

発達障害・知的障害・学習障害といった子供たちのどの学級に入れるか、或いは場合によっては特別支援学校へ入れるかという話し合いを行う。

3. 令和6年度北薩地域産業保健センター運営協議会

來 仙 会 長

令和6年10月23日（水）川内看護専門学校会議室で開催された。

報 告

- 1) 運営協議会新委員の紹介
- 2) 令和5年度事業活動実績報告
- 3) 令和5年度補助金執行状況および令和6年度予算額
- 4) 川内労働基準監督署説明

健康診断の診断書を作成する際に就労に支障がないに必ず○を付けて欲しい。

協議事項

- 1) 北薩地域産業保健センター事業の推進について

総 括

4. 第45回産業保健活動推進全国会議

朝 倉 理 事

令和6年10月24日（木）県医師会館にて開催（日本医師会よりオンライン配信）

【報告事項】

- 1：中央情勢報告（厚労省労働衛生課長 佐々木孝治）
 - 1) 産業医活動支援モデル事業・・・中規模事業場（30～49人）
支援モデル事業新設
 - 2) 健診・メンタルヘルス検討会・・・特に女性の健康に関する事項（更年期、
月経困難症等）に係る問診について
- 2：産業保健総合支援事業に関する活動事例報告
 - 1) 山形産業保健総合支援センター
 - 2) 石川産業保健総合支援センター
 - 3) 東京中央地域産業保健センター

【シンポジウム】

「産業医の資質向上に向けた研修会の開催について」

- 1) 日本医師会常任理事 松岡 かおり
- 2) 労働者健康安全機構理事 中岡 隆志
- 3) 産業医学振興財団事務局長 井上 真
- 4) 産業医大副学長 堀江 正知

【日医認定産業医制度におけるシステム化について】

医師会会員情報システム MAMIS（マミス）について・・・2024/10/30 公開

- 1) 日本医師会常任理事 笹本 洋一

【質疑応答】

発言者

- 1) 厚労省衛生課長 佐々木孝治
2) 日本医師会常任理事 松岡 かおり
3) 労働者健康安全機構理事 中岡 隆志
4) 産業医学振興財団事務局長 井上 真

5. 第2回郡市医師会長連絡協議会 来仙会長

令和6年10月24日（木）鹿児島県医師会館3階中ホールで開催された。

協議

- 1) 今回の診療報酬改定について
2) 地域包括医療病棟入院料の注射薬剤算定について
注射の薬剤及び手技料が算定不可になる。
3) 電子カルテ共有化について
取り組みを早くすると数年後の維持費が膨大となる可能性があるため慎重に進めた方がいい実感があった。
4) 鹿児島県の救急体制の課題と対策について
～郡市医師会における現状について～
出水郡は、2つの中核病院があることで救急車の行先が無いという大変な思いをすることがなく、恵まれているという実感であった。
5) 働き方改革の影響と課題
6) 医療DXの現状について

その他

6. 地域医療構想対策委員会 来仙会長

令和6年10月24日（木）鹿児島県医師会館4階大ホールで開催された。

議事

- 1) 85歳以上の高齢者への対応と医療従事者のマンパワーの制約
2) 人口減少と医療ニーズの変化する施策について
3) 地域医療構想について
2025年に向けて病床をどう縮小するかが課題であったが、2040年に向けた新しい地域医療構想が議論されはじめ、基本的な考え方として入院料だけでなく外来・在宅・介護との連携を含めて、医療介護関係者・県・市町村が連携して役割分担を明確にして地域完結型の医療介護提供体制を構築する方法となりそうである。
4) 意見交換
・診療所を対象としたアンケート調査について
医師会事務室より案内してあるので、11/15までにご回答をお願いしたい。
・地域医療構想の進捗状況について
2025年に向けての病床削減は、どの地域も不承不承ではあるけれどもある程度は進めてきている。
・医師偏在について

7. 准看護学校 新富理事

- 1) 令和7年度入学 広域医療センター附属阿久根看護学校推薦入試
受験生4名全員合格（医療機関推薦4名）

2) 11月2日(土) 令和7年度入学 推薦・社会人入試本校にて実施。

受験枠	女子	男子	計
高校推薦	0名	0名	0名
医療機関推薦	4名	1名	5名
社会人	0名	0名	0名
合計	4名	1名	5名

3) 11月2日(土) 入試後、推薦入試判定会議実施。

【結果】5名全員合格。

4) 第二病院にてインフルエンザ職員予防接種 11/5～11/12 全員実施

5) 11月8日(金)にて、2年生 臨地実習終了

今後の予定

- 1) 11月12日(火) 広域医療センター施設オリエンテーション(1年生参加)
- 2) 11月25日(月) 1年生基礎看護実習Ⅰ開始(12/13まで広域医療センター)
- 3) 11月26日(火) 合同庁舎の消防訓練 15:00～(2年生のみ参加)
- 4) 11月29日(金) 2年生 資格試験願書用写真撮影 13:10～
- 5) 12月7日(土) 令和7年度入学生 一般入試
- 6) 12月9日(月) 資格試験願書提出予定
- 7) 12月20日(金) 終業式

学生数(令和6年11月1日現在)

	1年生	2年生	合計
学生数	8名	10名	18名

8. 附属阿久根看護学校

内 匠 理 事

令和6年10月1日(火) 医師会会議室で開催された。

秋の校正及び新年号の編集方針について協議。新年号の巻頭言は、例年通り来仙会長にお願いすることとなった。

1) R06.10月

10月2日(水) 防災訓練(3日まで)

10月22日(火) 推薦・社会人入学試験

※応募者状況 8名(推薦5名、社会人3名)

出身准看護学校 出水准看護学校4名、川内看護学校1名
人吉球磨准看護学院1名、
亀田看護専門学校(千葉県)1名

10月28日(月) 第2回運営委員会・入試合否判定委員会

広域医療センター役員室 19:00～19:30

報告事項

1. 学生の状況について
2. 令和7年度推薦・社会人応募者について
3. 令和6年度卒業予定者就職状況について
4. 令和6年度上半期(4月～9月)状況について
5. その他

協議事項

1. 令和7年度推薦・社会人入学試験合否について
2. その他

10月29日(火) 推薦・社会人合格発表日※郵送とホームページに合格者

の受験番号を10/29～10/31まで掲載。

2) 今後の予定について

11月1日(金) 地域交流会

11月2日(土) 領域別実習終了

11月22日(金) 統合実習終了

12月16日(月) 卒業試験

3) 学生の状況(11月1日時点)

	1年生	2年生	3年生	合計
学生数	15名	11名 (内 休学者1名)	9名 (内 科目履修生1名)	35名 (内 休学者1名) (内 科目履修生1名)

9. 広域医療センター

内 匠 理 事

別添[資料1] 参照

1) 10月の状況について

外来患者平均163人/日、入院患者については、一般病棟平均105人/日、回復リハ病棟 平均34人/日、地域包括ケア病棟 平均25人/日、緩和ケア病棟 平均8人/日の合計172人/日で前月より4名減、手術件数98件で前月より1件増であった。

10月の診療実績は、外来94,691千円(前年対比110.3%)、入院301,176千円(前年対比105.8%)で、合計395,868千円(前年対比106.9%)となり前月約26,500千円の増収であった。

外来で約13,000千円の増収、要因として血液内科の投薬・注射で4,300千円増、延べ患者数の増加。

入院で約13,000千円の増収、要因として急性期病棟の入院単価の増、回復期リハ病棟入院料の変更。

特別・個室利用状況は69.0%の利用率であった。

また、急性期一般入院基本料1の要件

- ・平均在院日数14.7日(16日以内)
- ・重症度、医療・看護必要度(21%以上)25.4%
- ・在宅復帰率(80%以上)90.6%

11月から急性期一般入院基本料2の算定

10. 第二病院

朝 倉 理 事

別添[資料2]参照

10月の平均患者数は、医療病棟53.9人(稼働率94.6%)、介護医療院69.1人(稼働率98.7%)になっており、全患者数は123.0人(稼働率96.9%)で推移した。

また、延べ患者数は医療病棟で1,671人(前月対比105.4%)、介護医療院で2,142人(前月対比103.2%)になった。

診療報酬は、概算で医療病棟で37,529千円、介護医療院で約38,640千円、合計76,169千円(前月対比105.7%)であった。

前月比較で、10月は1日あたりの平均患者数が前月より1人多い123人で推移した。また、医療病棟で入退院数が平常より比較的少なかったことや一人当たりの日当円が大きく上がったこともあり、診療報酬・介護報酬合計は76,169千円であった。

11. 各支部報告

山 本 理 事
原 理 事

出水支部：理事会報告を行った。

1. 2024 年 11 月以降の出水警察署管内検死医について

- ①検死医業務に関するアンケートを会員に行い、現在参加していただいている先生に加えて、福永先生の参加の意向があった。上半期に参加をした平田先生は不参加となり、梶原先生は 10 月の状況を見て参加するかどうかを決定する意向であった。
- ②アンケートでは参考意見として、自院の患者のみとする、全医療機関で輪番制にしてはどうかなどの意見が出された。
- ③11 月以降は現在参加していただいている先生方で 1 か月の当番制とする。
- ④他の医療機関の参加を促すため、休日祭日、夜間などの体制について取り決めをして周知してはどうかなどの意見や、一部の先生に負担がかからないようにするために、全医療機関で輪番制にして担当期間を短くしてはどうかなどの意見が出たが集約できず、今後どうするかは中村先生と來仙会長で協議していただいて、その後にまた話し合うことになった。

2. 令和 7 年度日曜・休日当番医について

現在の、日曜の体制は午前の福田クリニック、小児科当番医と 1 医療機関で行い、休日の体制は暫定的に 2026 年 1, 2 月の休日は 2 医療機関の体制で行うことになった。その後は受診状況などをみて体制の変更を考慮する。

休日除外の医療機関（整形外科、眼科、皮膚科、婦人科、小児科など）の扱いは従来通りとし、脳外科のさくら通りクリニックも休日除外を承認した。

阿久根・ 理事会報告を行った。令和 7 年度日曜・休日当番医について協議がなされ
長島支部：た。

12. 県理事報告

黒 木 県 理 事

1) 個別指導

病名整理をする、特に転機の記載。

症状ではなく病名記載すること。

目的の個所に返書と書いては情報提供料が取れない可能性がある。

電話再診は医療機関からの（症状確認や残薬確認など）発信はとれない。

2) 女性医師支援会議

医師志望の高校生に対する講義を女性医師が行っている。

3) ドクターヘリ運航委員会

要請が 1,437 件あり受託は 939 件

残りは重複・悪天候などで未運航

4) 医師会員の勧誘について

医師会に未加入の先生方がいらしたら勧誘して欲しい。

13. その他

1) 会員の退会について

氏名	会員種別	支部	医療機関	退会事由	退会年月日
やまもと よしまさ 山本 芳正	B2	出水支部	荘記念病院	転出	R6. 10. 31

《承認事項》

1. 共催・後援依頼について

○ 出水郡学術講演会

日程	令和7年1月28日（火）19:00～20:00
会場	Web講演会
内容	講演：「心腎連関から考える心不全治療の現在地」 講師：福岡大学筑紫病院 病院長・循環器内科 教授 ^{かわむら} 河村 ^{あきら} 彰 先生

承認。

2. 阿久根市防災会議委員の推薦について

標記の件、阿久根市より委員の推薦依頼が来たり、内匠理事にお願いして、ご快諾を頂いておりますので、ご承認頂きたい。

なお、回答期限が11月8日（金）であったため、事後承諾となる。

承認。

3. その他

《協議事項》

1. 障害支援区分認定審査会委員の推薦について

標記の件、10月理事会協議事項において、北薩広域行政事務組合より現委員の委員の辞退に伴う、推薦依頼が来たり、ご協議の結果、推薦できない旨回答いたしました。が、残任期間の医師（精神科医師以外）の再依頼が来たりしますので、再度ご協議願いたい。

なお、内科系医師1名、任期は、令和8年3月31日まで1回/月程度開催（審査件数20件程）、馬場口先生と隔月で参加。Webでの参加も可。

原理事を推薦することです承。

2. 出水地区学校保健会及び出水市学校保健会委員並びに准看護学校講師について

標記の件、二宮信幸先生より現在、出水地区学校保健会及び出水市学校保健会の会長をしているが、体調不良に伴い、辞退したい旨、また、准看護学校の講師も併せて、辞退したい旨の連絡があったので、ご協議願いたい。

なお、准看護学校の講義は、小児科領域を12時間/年である。

永松理事に一任。

3. その他

1) 退院時の診療情報提供書について

内匠理事

広域医療センターを退院時の診療情報提供書交付時に現在、報告書のみで交付し、必要な先生方には、CT・MRIのCD-Rを付けているが、CD-Rを交付すると退院時に200点の加算が付くため、全ての診療情報提供書にCD-Rを付けたい。

了承。

2) 忘年会について

12/10（火）理事会の忘年会は、Restaurant izuru 或いは泰元

12/17（火）支部合同忘年会は、ホテル泉國邸

令和6年11月12日

（出席された理事・監事全員にご署名・押印いただくこと
になります。）

会	長	印
副	会 長	印
副	会 長	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
監	事	印

次回理事会 … 令和 6 年 1 2 月 9 日（火） 1 9 : 3 0 ~ 予定